



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 日本ピストンリング株式会社

上場取引所 東

コード番号 6461 URL <http://www.npr.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 山本 彰

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 越場 裕人

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

TEL 048-856-5011

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,217	△2.9	137	△85.1	266	△65.6	211	△79.4
25年3月期第1四半期	12,584	10.1	920	△0.2	776	△4.8	1,024	111.1

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 1,537百万円 (5.0%) 25年3月期第1四半期 1,464百万円 (86.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
		円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	2.56	2.56	2.56
25年3月期第1四半期	12.47	12.46	12.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
		百万円	百万円		%	円 銭
26年3月期第1四半期	61,671	23,843		36.3		272.68
25年3月期	61,241	22,716		34.8		259.46

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 22,411百万円 25年3月期 21,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
26年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00
26年3月期(予想)	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
第2四半期(累計)	24,000	△1.9	1,200	△19.6	1,100	△5.2	700	△50.1
通期	48,000	2.1	2,400	7.9	2,200	0.7	1,400	△30.5

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期1Q | 83,741,579 株 | 25年3月期 | 83,741,579 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 1,552,198 株 | 25年3月期 | 1,587,666 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期1Q | 82,162,660 株 | 25年3月期1Q | 82,136,590 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年秋以降の円高是正や株高進展等により景況感に改善が見られましたものの、世界経済は欧州諸国における長引く債務問題や中国をはじめとする新興国の成長率の鈍化などにより先行き不透明な状況が続きました。

当グループが関連する自動車業界におきましては、円高是正により輸出は回復傾向にあり、日系自動車メーカーの海外生産も緩やかに増加基調にあるものの、製品改廃をすすめたこと等により、売上高は122億17百万円と前年同四半期比2.9%減となりました。

損益面におきましては、海外拠点において税金還付請求訴訟に関する費用を計上した影響等により、営業利益は1億37百万円と前年同四半期比85.1%減、経常利益は2億66百万円と前年同四半期比65.6%減、四半期純利益は2億11百万円と前年同四半期比79.4%減となりました。

なお、セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

① 自動車関連製品事業

自動車関連製品事業は、円高の是正により輸出が回復傾向であること及び、日系自動車メーカーの海外生産が緩やかに増加基調になってきてること等の影響により、売上高は107億90百万円（前年同四半期比1.4%の増加）となりましたが、海外拠点において税金還付請求訴訟に関する費用を計上した影響等により、セグメント利益は61百万円（前年同四半期比92.5%の減少）となりました。

② 船用・その他の製品事業

船用・その他の製品事業は、円高の是正により受注状況は回復傾向にあるものの、売上高は3億78百万円（前年同四半期比2.3%の減少）となり、セグメント利益は38百万円（前年同四半期比58.5%の増加）となりました。

③ その他

商品等の販売事業を含むその他における売上高は、既存製品の受注減少により、10億48百万円（前年同四半期比32.6%の減少）となり、セグメント利益は38百万円（前年同四半期比53.5%の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、4億29百万円増加し、616億71百万円となりました。これは主に、「受取手形及び売掛金」の増加7億54百万円、設備投資による「有形固定資産」の増加5億49百万円及び保有株式の株価上昇に伴う「投資有価証券」の増加6億32百万円に対し、「現金及び預金」の減少9億48百万円及び流動資産「その他」の減少5億51百万円があつたこと等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、6億96百万円減少し、378億28百万円となりました。これは主に、「有利子負債」の増加2億14百万円に対し、「支払手形及び買掛金」の減少6億6百万円及び「設備関係支払手形」の減少1億95百万円等によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、11億26百万円増加し、238億43百万円となりました。これは主に、「その他有価証券評価差額金」の増加4億9百万円及び「為替換算調整勘定」の増加8億66百万円に対し、「利益剰余金」の減少2億2百万円があつたこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて9億49百万円減少し、62億14百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは6億63百万円の収入（前年同四半期比6億13百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が2億66百万円となり、減価償却費が9億56百万円あつたこと及び仕入債務が8億55百万円の減少となつたこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは12億92百万円の支出（前年同四半期比7億53百万円の増加）となりました。これは主に固定資産の取得等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは4億93百万円の支出（前年同四半期比1億63百万円の減少）となりました。これは主に短期借入金が6億円増加し、長期借入金を5億42百万円返済し、配当金を3億7百万円支払つたこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました第2四半期累計期間および通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,165	6,216
受取手形及び売掛金	7,938	8,692
たな卸資産	7,930	7,992
繰延税金資産	638	549
その他	1,290	738
貸倒引当金	△44	△44
流動資産合計	24,918	24,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,133	8,468
機械装置及び運搬具（純額）	10,835	11,800
土地	5,018	5,047
建設仮勘定	1,904	1,085
その他（純額）	809	848
有形固定資産合計	26,701	27,250
無形固定資産合計	969	963
投資その他の資産		
投資有価証券	7,167	7,800
長期貸付金	9	6
繰延税金資産	235	246
その他	1,379	1,399
貸倒引当金	△140	△140
投資その他の資産合計	8,651	9,312
固定資産合計	36,322	37,526
資産合計	61,241	61,671

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,089	6,482
短期借入金	4,777	5,475
1年内返済予定の長期借入金	3,662	3,372
リース債務	387	408
未払法人税等	301	224
災害損失引当金	22	—
設備関係支払手形	2,066	1,871
その他	3,150	3,004
流動負債合計	21,457	20,840
固定負債		
長期借入金	11,262	11,010
リース債務	1,541	1,577
繰延税金負債	752	910
退職給付引当金	3,292	3,337
その他	219	151
固定負債合計	17,067	16,987
負債合計	38,524	37,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	5,875	5,875
利益剰余金	5,254	5,052
自己株式	△349	△342
株主資本合計	20,620	20,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,780	3,189
繰延ヘッジ損益	△30	△15
為替換算調整勘定	△2,054	△1,187
その他の包括利益累計額合計	695	1,986
新株予約権	13	7
少数株主持分	1,387	1,423
純資産合計	22,716	23,843
負債純資産合計	61,241	61,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	12,584	12,217
売上原価	9,795	9,778
売上総利益	2,788	2,438
販売費及び一般管理費	1,868	2,301
営業利益	920	137
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	38	65
為替差益	—	134
その他	49	43
営業外収益合計	88	244
営業外費用		
支払利息	106	88
為替差損	94	—
その他	30	26
営業外費用合計	232	115
経常利益	776	266
特別利益		
受取補償金	514	—
特別利益合計	514	—
税金等調整前四半期純利益	1,290	266
法人税、住民税及び事業税	179	140
法人税等調整額	29	8
法人税等合計	208	149
少数株主損益調整前四半期純利益	1,082	117
少数株主利益又は少数株主損失(△)	58	△93
四半期純利益	1,024	211

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,082	117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△392	409
繰延ヘッジ損益	23	14
為替換算調整勘定	750	996
その他の包括利益合計	381	1,420
四半期包括利益	1,464	1,537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,320	1,501
少数株主に係る四半期包括利益	143	36

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,290	266
減価償却費	900	956
災害損失引当金の増減額（△は減少）	△77	△22
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	△0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	31	40
受取利息及び受取配当金	△39	△67
支払利息	106	88
為替差損益（△は益）	94	△134
受取補償金	△514	—
売上債権の増減額（△は増加）	△13	△440
たな卸資産の増減額（△は増加）	122	245
仕入債務の増減額（△は減少）	△481	△855
その他	△446	390
小計	974	466
利息及び配当金の受取額	39	67
利息の支払額	△73	△68
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△177	△186
補償金の受取額	514	—
補助金の受取額	—	384
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,276	663
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△520	△1,273
無形固定資産の取得による支出	△29	△18
その他	10	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△539	△1,292
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	628	600
長期借入金の返済による支出	△872	△542
配当金の支払額	△183	△307
少数株主への配当金の支払額	△142	△142
その他	△85	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△657	△493
現金及び現金同等物に係る換算差額	130	173
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	210	△949
現金及び現金同等物の期首残高	7,697	7,163
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,907	6,214

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車関連 製品事業	舶用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,640	387	11,028	1,555	12,584	—	12,584
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,640	387	11,028	1,555	12,584	—	12,584
セグメント利益	816	24	840	79	920	—	920

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車関連 製品事業	舶用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,790	378	11,169	1,048	12,217	—	12,217
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,790	378	11,169	1,048	12,217	—	12,217
セグメント利益	61	38	99	37	137	—	137

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。